

(別表第4)

第三セクター情報公開資料

1 第三セクター名称等									
名称		株式会社 岩城			電話番号	0184-74-2100			
所在地		秋田県由利本荘市岩城下蛇田字高城2番地1			FAX番号	0184-74-2637			
設立年月日		平成26年4月1日			HPアドレス	http://k-iwaki.co.jp/index.html			
2 資本金		100,000千円	市出資金	85,300千円	市出資割合	85.3 %			
3 事業内容		1.道の駅「岩城」関連施設の管理運営(岩城総合交流ターミナル「ケベック」(売店、レストラン)、岩城温泉「港の湯」、岩城オートキャンプ場・コテージ等) 2.道の駅「岩城」に係る受託業務(駐車場、トイレ、休憩施設等の維持管理) 3.天鷲村、天鷲城等の観光施設及び遊園地の維持管理並びに同施設の運営業務 4.飲食店及び売店の経営 5.観光案内及び旅行斡旋 6.在宅配食サービス事業 7.各種イベントの企画立案及び運営管理業務 8.農産物の加工製造及び販売 9.地方公共団体の委託による日直業務及び諸届出書を受理する業務 10.労働者派遣事業 11.果実酒類の製造販売 12.農産物の缶詰加工及びジュースの製造販売 13.上記に関連する一切の事業							
4 財務状況(令和3年3月31日現在)									
貸借対照表から	項 目	金 額 (千円) 税抜			損益計算書から	項 目	金 額 (千円) 税抜		
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度
	総資産	57,531	53,032	62,769		総収入(売上高+営業外収益+特別利益)	294,870	284,195	266,922
	負債	57,959	70,330	62,739		(内市からの補助金・指定管理料)	42,838	39,693	76,322
	(有利子負債)	19,100	17,900	36,000		経常利益	△ 11,962	△ 16,769	17,532
	純資産	△ 428	△ 17,298	29,975		当期純利益	△ 12,301	△ 16,870	17,328
	利益剰余金	△ 100,428	△ 100,428	△ 99,970		減価償却前当期利益	△ 9,620	△ 14,358	19,739
5 役職員の状況(令和3年3月31日現在)									
取締役数(うち市出向者・退職者)		6 (退 0)			正職員数(うち市出向者・退職者)		11 (退 0)		
6 第三セクターへの関与の状況(単位:千円 税込み)									
(1) 公的支援(令和3年3月31日現在)									
項 目		前々年度	前年度	本年度	備考(目的、内容、算出根拠等)				
①補助金(助成金)		4,006	525	31,328	第三セクター運営費補助金、コロナウイルス影響緩和対策補助金				
②利子補給		0	0	0					
③税の減免額		0	0	0					
④その他		0	0	0					
小 計		4,006	525	31,328					
⑤損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0					
⑥出資金、低金利貸付等に伴う機会費用		0	0	0					
小 計		0	0	0					
合 計		4,006	525	31,328					
【参考】指定管理料(税込)		42,258	42,258	49,494	道の駅・天鷲村・天鷲村及び周辺施設・ワイン城				
(2) その他(令和3年3月31日現在)									
項 目		前々年度	前年度	本年度					
①損失保証契約に係る債務残高		0	0	0					
②貸付金残高		0	0	0					
③出資金(増資等)		0	0	0					
合 計		0	0	0					
7 添付資料 貸借対照表、損益計算書									

※本資料は、第35期決算報告書(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)に基づいて作成したものである。

決 算 報 告 書

(第 3 5 期)

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 3 1 日

株式会社 岩城

由利本荘市岩城下蛇田字高城 2 番地 1

0 1 8 4 - 7 4 - 2 1 0 0

報告事項

添付書類

株 式 会 社 岩 城

令和 2 年度（第 35 期）事業経過報告書

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は皆様の温かいご支援とご協力により、令和 2 年度の決算を迎えることとなりました。

令和 2 年度の事業経過につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。

【全体の実績経過】

今年度の売上実績は 173,774 千円で、昨年度比較（以降「前年比」という。）
△66,130 千円となりました。売上原価は 70,361 千円（前年比△29,531 千円）
により売上総利益は 103,413 千円（前年比△36,599 千円）、総利益率 59.5%
（前年比 1.1%増）、販売費及び一般管理費は 177,810 千円（前年比△22,887 千円）となりました。

従って、営業損失は 74,397 千円となり、営業外収入 93,148 千円、営業外費用 1,219 千円等により、経常利益 17,532 千円（前年比 34,301 千円増）となりました。法人税等 204 千円等により当期純利益は 17,328 千円（前年比 34,198 千円増）となっております。

販売費及び一般管理費としては、水道光熱費 40,973 千円（前年比△9,931 千円）、人件費 103,831 千円（前年比△8,931 千円）などが減少要因となっております。また、減価償却費 2,182 千円と 100%の計上をしております。

なお、営業外収入 93,148 千円には、由利本荘市からの補助金 30,354 千円（令和 3 年 2 月）が含まれております。補助金を申請することになった背景は、令和 2 年 4 月以降の売上高の減少により、令和 2 年 8 月から光熱水費の一部支払いを停止していたこと、令和 3 年 2 月以降の買掛金や人件費の支払いが難しい見通しとなったことから申請したものであり、補助金の交付により、支払いを停止しておりました光熱水費の他、経費も全額支払うことができました。

売上額減少の要因としては、今年 2 月港の湯の空調設備工事のため約 6 日間休館したこと。また、新型コロナウイルス感染症の影響による観光客及び来場者の大幅減少。また、自粛ムードから宴会の大幅減少などが挙げられます。

報告事項

【天鷲ワイン事業課】

【実績経過】

今年度の売上実績は 12,446 千円で前年比△2,374 千円となっております。

売上原価 15,292 千円（前年比△1,130 千円）の結果、売上総利益は△2,846 千円（前年比△1,244 千円）となりました。

販売費及び一般管理費は 9,284 千円（前年比△245 千円）で推移し、営業損失 12,130 千円となり、営業外収益 12,179 千円を加えた経常収益 49 千円（前年比 6,646 千円）となりました。

売上高の減少要因としては、営業担当者の病気休養等による営業力低下に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大による自粛環境が売上減少の一因となっております。

販管費及び一般管理費減少要因として、冬季間（令和 3 年 1 月から 3 月）の休業などによる水道光熱費の減少が要因であります。

【天鷲村事業課】

【実績経過】

今年度の売上実績は 30,943 千円で前年比△7,006 千円となっております。

売上原価は 8,093 千円（前年比△2,842 千円）、売上総利益は 22,850 千円（前年比△4,164 千円）総利益率 73.8%（前年比 2.6%増）。販売費及び一般管理費は 40,434 千円（前年比△4,012 千円）により営業損失 17,584 千円となり、営業外収益 26,858 千円を加え、経常利益 9,222 千円（前年比 10,910 千円）となりました。

【売上状況】

売店部門	7,689 千円	前年比	△2,059 千円
食堂部門	8,639 千円	前年比	△3,459 千円
配食部門	0 千円	前年比	△1,764 千円
入材料	700 千円	前年比	△418 千円
受託業務	13,915 千円	前年比	694 千円

食堂部門は、新型コロナウイルス感染症の影響により来場者数が大幅減少。また、自粛

報告事項

ムードが広がり宴会予約の減少が売上減少の要因となり、昨年度実績を下回って推移致しました。岩城アイランドパーク事業課との連携を強化し、メニュー開発に努め、お客様の満足度向上に一層心掛けてまいります。

売店部門は、来場者数の減少と当市における大型イベントの減少等による出張販売及び立寄り客の減少により、前年を大きく下回る実績で推移しました。

また、依然として大型バス旅行客の来場が大変厳しく、団体客の獲得確保が非常に厳しい状況が続いております。

配食部門は、令和元年度で終了しております。

【販売費及び一般管理費状況】

主な減少要因は以下のとおりです。

人件費	29,103 千円	前年比	△2,067 千円
運賃	398 千円	前年比	△429 千円
水道光熱費	4,493 千円	前年比	△407 千円
車両費	138 千円	前年比	△249 千円

【入場者数状況】

今年度の入場者数は 2,824 人、前年比△1,221 人で推移しました。

今年度は、感染が広まった新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、残念ながら観光客及び来館者が大幅に減少し、前年比 69.8%で推移しました。

イベントやメニューの企画提供により、来場者数の増加に積極的に取り組んでまいります。

【岩城アイランドパーク事業課】

【実績経過】

今年度の売上実績は 130,385 千円で前年比△56,759 千円となっております。売上原価は 46,964 千円（前年比△25,571 千円）、売上総利益は 83,421 千円（前年比△31,188 千円）総利益率 64.0%（前年比 2.7%増）となりました。販売費及び一般管理費 128,091 千円（前年比△19,291 千円）により営業損失は 44,670 千円となりました。

営業外収益 54,112 千円及び営業外費用 1,168 千円により経常利益は 8,274 千円（前年比 17,409 千円）、当期純利益は 8,193 千円（前年比 17,397 千円）となりました。

報告事項

【売上状況】

売店部門	29,508 千円	前年比	△18,920 千円
レストラン部門	50,478 千円	前年比	△32,925 千円
温泉部門	36,465 千円	前年比	△2,630 千円
施設利用料	3,818 千円	前年比	△206 千円
オートキャンプ場	7,750 千円	前年比	△1,133 千円
受託業務	2,366 千円	前年比	55 千円

今年度は、感染が広まった新型コロナウイルス感染症の影響により「日本海洋上花火大会」が中止になるなど、残念ながら観光客及び来館者が大幅に減少しております。また、自粛ムードによる宴会減少が、レストラン部門における売上減少の大きな要因となりました。

【販売費及び一般管理費状況】

主な減少要因は以下のとおりです。

水道光熱費	36,130 千円	前年比	△9,533 千円
人件費	70,967 千円	前年比	△7,215 千円
消耗品費	5,419 千円	前年比	△1,186 千円
保守管理費	4,882 千円	前年比	△459 千円

【入場者数状況】

交流ターミナル	178,219 人	前年比	△63,313 人
温泉館	99,156 人	前年比	△49,273 人
オートキャンプ場	3,368 人	前年比	△855 人

新型コロナウイルス感染症拡大の影響もありますが、今後も地元産食材を積極的に活用し、お客さまにご支持いただけるようなメニューの企画・開発、及びケータリング商品の提供に積極的に取り組んでまいります。

また、経費面ではメニューの絞り込みなどにより食材価格の圧縮を図るほか、社員全員がコスト削減を意識した業務を行うよう努めてまいります。

敬具

貸借対照表

株式会社岩城

令和 3年 3月31日 現在

単位：円

[illegible]

損益計算書

株式会社岩城

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	
【売 上 高】		
売 上 高		173,774,369
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	9,476,662	
仕 入 高	54,618,471	
酒 税	518,200	
当期製品製造原価	15,077,393	
* * 合 計 * *	79,690,726	
期 末 棚 卸 高	▲9,330,032	70,360,694
売 上 総 利 益 金 額		103,413,675
【販売費及び一般管理費】		177,809,846
営 業 損 失 金 額		▲74,396,171
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	49	
受 取 配 当 金	300	
雑 収 入	93,147,640	93,147,989
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	285,370	
雑 損 失	934,128	1,219,498
経 常 利 益 金 額		17,532,320
税引前当期純利益金額		17,532,320
法人税、住民税及び事業税		204,061
当 期 純 利 益 金 額		17,328,259